

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372202024
事業所名	グループホームやまと桜館

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 恒例の法人の“夏まつり”には、今年も地域から250名の参加があった。盆踊りのやぐらの上で“盆の会”が踊りを披露し、地域の太鼓の保存会「萩原太鼓」が見事なバチさばきを見た。 地域の夏祭り「提灯祭り」には、職員と共に利用者が見物に出かける。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 毎奇数月に、運営会議が開催されている。 地域包括支援センターの職員、南高井町と北高井町の町内会長、民生委員、家族代表、利用者代表等が集り、ホームからの活動報告に続いて活発な意見交換を行っている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市との連携・調整等は法人本部事務局が担当しており、良好な関係が継続している。 運営推進会議に出席した地域包括支援センターの職員を通じて、市・担当課はホームの状況を把握している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 利用者の全ての家族に宛て、運営推進会議への参加要請の案内を送付しているが、毎回1名程度の参加である。 隔月で、職員が担当する利用者の家族に宛てて便りを書いている。便りにスナップ写真を同封し、利用者の近況を伝えている。 それとは別に、法人の機関誌「やまと通信」が毎月家族に発送されている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎	○	◎	